

# 第47期 株主通信

2019年4月1日 - 2020年3月31日

証券コード6482 (東証第一部)

## 株主のみなさまへ



株主のみなさまには、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は当社の事業運営に格別のご高配、ご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当社第47期事業年度(2019年4月1日から2020年3月31日まで)を終了いたしましたので、その概況につきまして、以下のとおりご報告申し上げます。

代表取締役社長  
小谷 真由美

当連結会計年度における世界経済は、米中間の貿易摩擦をはじめとする先行きに対する不透明感から、世界的に企業の設備投資意欲の減退傾向が顕著になっていたなか、2020年になってからの新型コロナウイルスの世界的な感染の拡大により各国の経済活動が停滞しております。その結果、世界規模での景気の減速懸念が強まり、当社を取り巻く環境はさらに厳しさを

増しております。

このような状況のもと、当社グループは、引き続き世界規模での新規顧客の開拓に取り組んでまいりましたが、当連結会計年度における受注は前連結会計年度と比較して低調に推移いたしました。当連結会計年度の業績につきましては、海外での医療関連を中心に特注機の販売が大幅に増加しましたが、取出口ボットの販売に

つきましては、設備投資の抑制によりアジアにおいては期初より販売が伸びず、日本においても下期以降は減速しました。その結果、連結売上高は前期比8.3%減の20,011百万円となりました。営業利益につきましては、業務の効率化による経費の削減及び減価償却費の減少等から経費は抑えられたものの前期比16.3%減の2,309百万円となりました。経常利益につきましては、為替差損の計上もあり前期比21.0%減の2,205百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は前期比19.5%減の1,532百万円となりました。

なお、欧州市場における販路拡大、サービス体制の拡充を目的に、ドイツに100%出資の現地法人YUSHIN EUROPE GMBHを設立し、2019年6月より業務を開始いたしました。2019年10月にはドイツで開催されました世界最大のプラスチック・ゴムの見本市であるK展に出展し、販売チャネルの構築を加速させております。

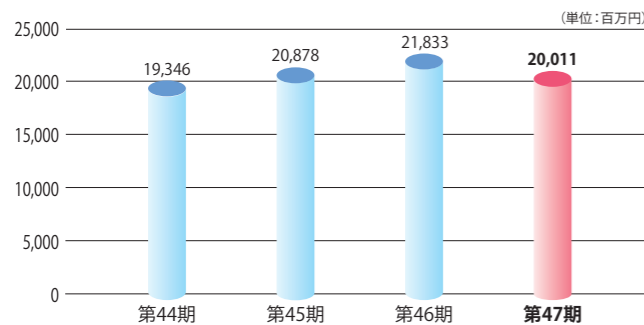
株主還元策につきましては、業績や会社の状

況、内部留保等を考慮のうえ、配当金をもってすることを基本方針としております。そして配当性向の目標として、連結純利益の30%以上を掲げております。第47期におきましては、1株につき年間配当金18円をお支払いし、配当性向は40.0%となりました。

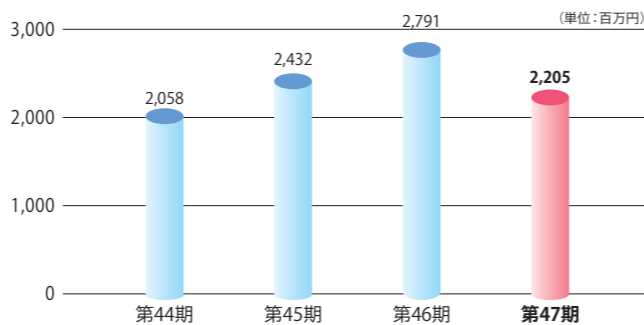
また、2020年6月24日に開催されました定時株主総会におきまして、新たな取締役3名、監査役1名が選任されました。この増員により経営体制の強化を図り、新たな価値の創造に努めてまいります。株主のみなさまには、引き続き温かいご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

# 最近の連結業績の推移

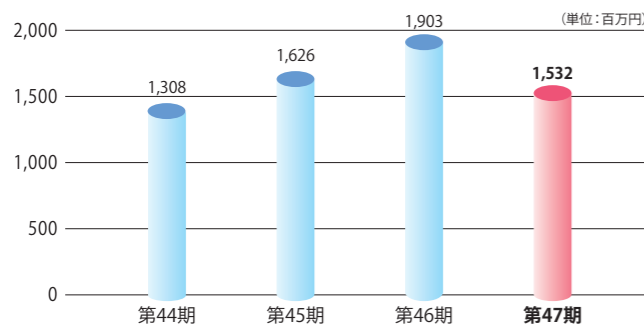
## 売上高



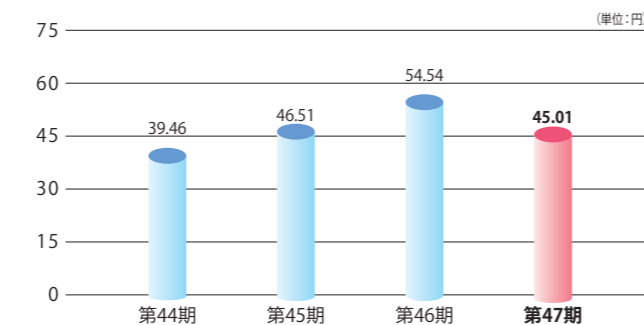
## 経常利益



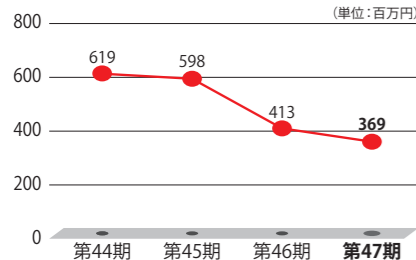
## 親会社株主に帰属する当期純利益



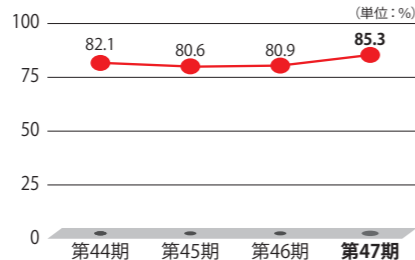
## 1株当たり当期純利益\*



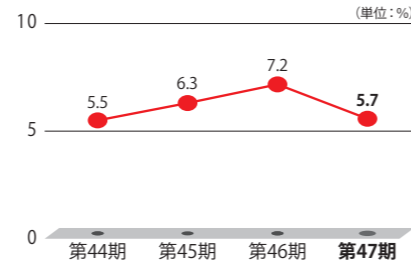
## 研究開発費



## 自己資本比率



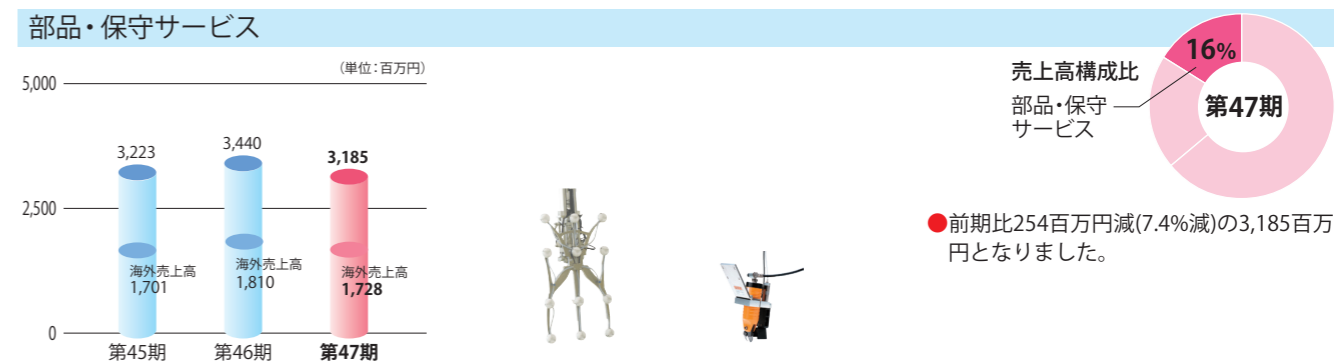
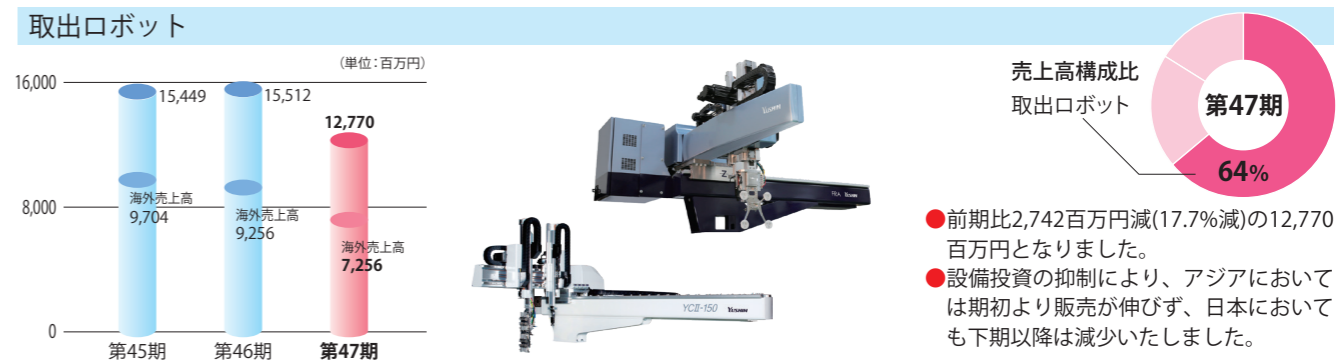
## ROE (自己資本利益率)



\*当社は、2018年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。第44期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

# 営業の概況

## 品目別売上高について



# 営業の概況

## 地域別売上高について



### ◆新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に伴う対応

世界中で新型コロナウイルス感染症(COVID-19)が猛威を振るう中、アメリカや韓国の子会社では医療業界向けの対応が増えており、お客様をサポートするために尽力しております。当社のロボットは医療および包装業界でも多く利用されており、医療検査機器、医療用包装、消毒用ワイプやスプレー用のプラスチック容器やキャップなど、高需要製品の製造に関わっています。

現在、これらの製品を製造されているお客様は24時間体制で生産を増やされています。アメリカの子会社であるYUSHIN AMERICA, INC.では医療用製品関連の製造設備を提供している会社として認可を得て、操業を止めることなく、お客様への設備提供・保守メンテナンスを続けております。従業員の安全を最優先事項として対策しつつ、お客様へサービスをグローバルベースで提供してまいります。

# 連結財務諸表（要約）

●連結貸借対照表 (単位:百万円)

科目	第46期 (2019年3月31日)	第47期 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>	<b>19,964</b>	<b>19,391</b>
現金及び預金	6,362	8,646
受取手形及び売掛金	6,844	5,410
たな卸資産	6,033	5,058
その他	723	276
<b>固定資産</b>	<b>13,232</b>	<b>12,541</b>
有形固定資産	11,408	10,905
建物及び構築物	4,995	4,554
機械装置及び運搬具	147	137
土地	6,130	6,107
その他	134	106
無形固定資産	429	358
投資その他の資産	1,394	1,277
投資有価証券	218	159
その他	1,176	1,117
<b>資産合計</b>	<b>33,197</b>	<b>31,933</b>

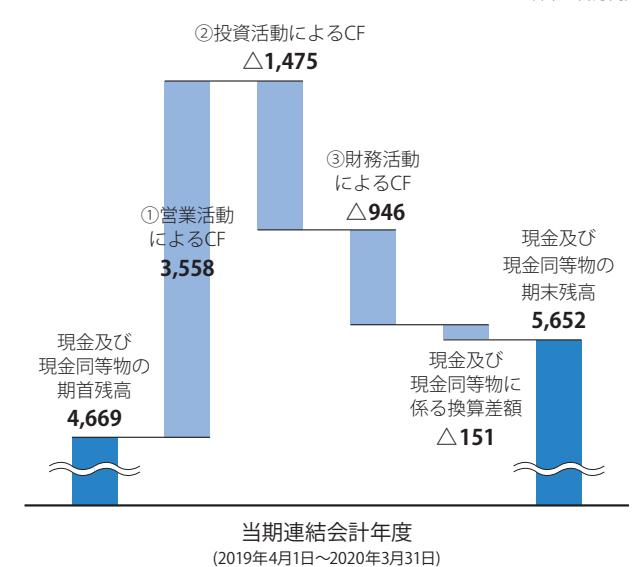
(単位:百万円)

科目	第46期 (2019年3月31日)	第47期 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>	<b>5,860</b>	<b>4,250</b>
支払手形及び買掛金	1,331	895
電子記録債務	1,035	803
前受金	1,755	1,270
その他	1,737	1,282
<b>固定負債</b>	<b>219</b>	<b>210</b>
<b>負債合計</b>	<b>6,079</b>	<b>4,461</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>	<b>26,549</b>	<b>27,185</b>
資本金	1,985	1,985
資本剰余金	2,023	2,023
利益剰余金	23,579	24,531
自己株式	△1,039	△1,355
<b>その他の包括利益累計額</b>	<b>311</b>	<b>44</b>
<b>非支配株主持分</b>	<b>256</b>	<b>242</b>
<b>純資産合計</b>	<b>27,117</b>	<b>27,471</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>33,197</b>	<b>31,933</b>

●連結損益計算書 (単位:百万円)

科目	第46期 (2018年4月1日~2019年3月31日)	第47期 (2019年4月1日~2020年3月31日)
<b>売上高</b>	<b>21,833</b>	<b>20,011</b>
売上原価	13,092	11,991
<b>売上総利益</b>	<b>8,741</b>	<b>8,020</b>
販売費及び一般管理費	5,980	5,710
<b>営業利益</b>	<b>2,760</b>	<b>2,309</b>
営業外収益	109	46
営業外費用	79	150
<b>経常利益</b>	<b>2,791</b>	<b>2,205</b>
特別利益	2	5
特別損失	10	2
<b>税金等調整前当期純利益</b>	<b>2,783</b>	<b>2,208</b>
法人税等	819	629
<b>当期純利益</b>	<b>1,963</b>	<b>1,579</b>
非支配株主に帰属する当期純利益	60	46
<b>親会社株主に帰属する当期純利益</b>	<b>1,903</b>	<b>1,532</b>

●連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (単位:百万円)



## ① 営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前当期純利益の2,208百万円に法人税等の支払額1,007百万円、売上債権の減少額1,307百万円、たな卸資産の減少額813百万円などにより、営業活動によるキャッシュ・フローは、3,558百万円の収入超過(前期は2,291百万円の収入超過)となりました。

## ② 投資活動によるキャッシュ・フロー

定期預金の払戻による収入1,650百万円、定期預金の預入による支出2,952百万円などにより、投資活動によるキャッシュ・フローは1,475百万円の支出超過(前期は61百万円の支出超過)となりました。

## ③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

自己株式の取得による支出316百万円及び配当金の支払額581百万円などにより、財務活動によるキャッシュ・フローは946百万円の支出超過(前期は1,316百万円の支出超過)となりました。



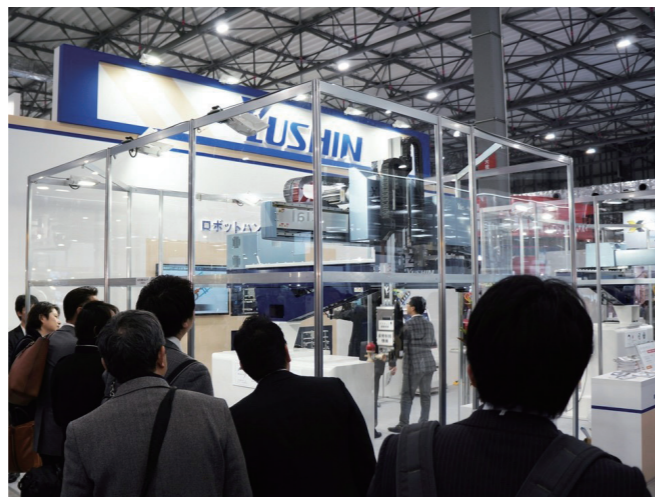
# トピックス

## 「2019年国際ロボット展」に出展

2019年12月、東京ビッグサイトにて「2019年国際ロボット展」が開催されました。本展示会は2年に1回開催され、プラスチック成形業界以外の関係者も多く集う世界最大級のロボット・トレードショーです。来場者は14万1,133名と前回は1万1,133名と前回を1万1,133名近く上回る結果となりました。

当社は、取出口ロボットの最上位機種「FRA」の高精度な動きでけん玉パフォーマンスを披露し、注目を集めました。また、自動化案件における提案力や多関節ロボット以外の選択肢として直行ロボットの特長をアピールいたしました。

会期中は、2,000名を超えるお客様が当社展示ブースへ来場されました。多くの方から高い評価をいただき、幅広く当社を知っていただく機会となりました。



## 働くママを応援する「Yushin Mama's Meeting」を開催



2019年12月、育児をしながら働く女性社員を応援する社内イベント「Yushin Mama's Meeting」を開催いたしました。育児と仕事を両立している先輩社員と、初めての出産・育児・復職を迎える社員とで情報交換する場を設け、出産や復職における不安軽減を目的とし企画したものです。

イベントには生後4～5ヶ月の赤ちゃんを連れた育児休業中の社員3名、妊娠中の社員3名、育児短時間勤務制度を利用する社員8名の合計14名が参加しました。保育園選びの決め手や復職後の仕事の向き合い方・育児生活の知恵など、話題は尽きることなく、和気あいあいとした雰囲気でした。

当社では、今後も女性活躍推進の観点から、女性社員や育児中の男性社員を応援するイベントや環境づくりを進めていく予定です。

# 株式情報

## 株主メモ

- 証券コード 6482 (東証第一部)
- 単元株式数 100株
- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 基準日 定時株主総会 3月31日  
剰余金の配当 期末 3月31日  
中間 9月30日
- 株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 同事務取扱場所 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 (お問い合わせ先) 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL.0120-094-777 (通話料無料)
- 公告方法 電子公告 当社ホームページにて掲載  
ホームページ <https://kmasterplus.pronexus.co.jp/main/corp/6/4/6482/index.html>

## 株式の状況 (2020年3月31日現在)

発行済株式の総数 35,638,066株  
期末株主数 4,348名

## ● 株式分割の推移

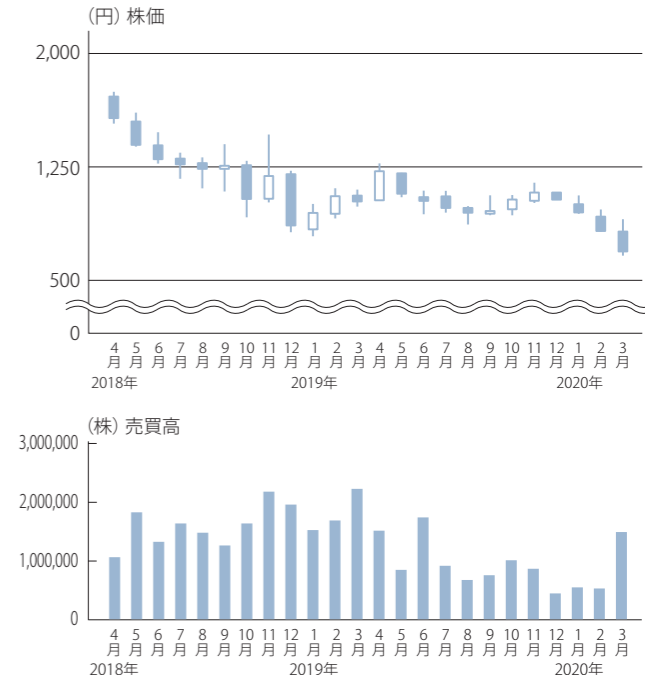
1996年 5月 1:1.1  
1997年 5月 1:1.2  
1998年 5月 1:1.2  
1998年 11月 1:1.2  
1999年 11月 1:1.2  
2000年 5月 1:1.1  
2001年 5月 1:1.1  
2004年 5月 1:1.1  
2008年 4月 1:1.1  
2018年 4月 1:2

## ● 配当金\*の推移

2013年 3月期 30円 (40周年記念配当10円含む)  
2014年 3月期 30円  
2015年 3月期 30円  
2016年 3月期 36円  
2017年 3月期 36円  
2018年 3月期 33円  
2019年 3月期 17円  
2020年 3月期 18円

\*: 2018年4月1日を効力発生日として、1株につき2株の株式分割を実施しました。2018年3月期以前の配当金は、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

## ● 過去2年間の株価・売買高 (東証第一部)



## ● 株主構成 (株数別、人数別)



# 会社概要

## ■ 会社基本情報

商号 株式会社ユーシン精機  
YUSHIN PRECISION EQUIPMENT CO., LTD.  
代表者 代表取締役社長 小谷 眞由美  
設立 1973年10月  
資本金 1,985,666千円  
本社所在地 京都市南区久世殿城町555番地  
TEL.075-933-9555 (代) FAX.075-934-4033  
連結社員数 689人 (2020年3月31日現在)  
事業内容 取出口ロボットを中心にプラスチック射出成形工場の合理化、FA化を推進する機器、システムの開発、製造、販売。  
主要商品 ・プラスチック射出成形品取出口ロボット  
・自動ストック装置及び省力化自動機器

## ■ 役員一覧 (2020年6月24日現在)

代表取締役社長	小谷 眞由美
専務取締役	木村 賢
専務取締役	北川 康史
常務取締役	小谷 高代
取締役	稲野 智宏
取締役	福井 理仁
取締役	小田 康太
取締役 (社外)	西口 泰夫
取締役 (社外)	松久 寛
取締役 (社外)	中山 礼子
常勤監査役	中西 吉久
常勤監査役	野田 勝美
監査役 (社外)	鎌倉 寛保
監査役 (社外)	森本 教稔

## ■ 拠点情報

- 国内ネットワーク
  - 本社・工場
  - テクニカルセンター
  - 東日本統括営業所
  - 新潟サテライト
  - 西関東営業所
  - 長野営業所
  - 東北営業所
  - 岩手サテライト
  - つくば営業所
  - 中部統括営業所
  - 静岡営業所
  - 名古屋西営業所
  - 西日本統括営業所
  - 富山営業所
  - 広島営業所
  - 福岡営業所
  - 大分サテライト
- 連結子会社、駐在員事務所
  - YUSHIN KOREA CO., LTD. 〈韓国〉
  - 有信精機商貿(上海)有限公司 〈中国〉
  - 有信精機貿易(深圳)有限公司 〈中国〉
  - 有信國際精機股份有限公司 〈台湾〉
  - PT. YUSHIN PRECISION EQUIPMENT INDONESIA 〈インドネシア〉
  - YUSHIN PRECISION EQUIPMENT (VIETNAM) CO., LTD. 〈ベトナム〉
  - YUSHIN PRECISION EQUIPMENT SDN. BHD. 〈マレーシア〉
  - YUSHIN PRECISION EQUIPMENT (THAILAND) CO., LTD. 〈タイ〉
  - YUSHIN PRECISION EQUIPMENT (INDIA) PVT. LTD. 〈インド〉
  - YUSHIN EUROPE GMBH 〈ドイツ〉
  - YUSHIN AUTOMATION LTD. 〈イギリス〉
  - YUSHIN AMERICA, INC. 〈アメリカ〉
  - 広州有信精密機械有限公司 〈中国〉
  - フィリピン駐在員事務所 〈フィリピン〉
- 総代理店
  - TASMAN MACHINERY LTD. 〈ニュージーランド〉
  - TASMAN MACHINERY PTY LTD. 〈オーストラリア〉
  - TEKKAN PLASTIK SAN. ve TIC. A.S. 〈トルコ〉
  - EN-PLAS, INC. 〈カナダ〉

**YUSHIN** 株式会社ユーシン精機

〒601-8205 京都市南区久世殿城町555番地  
TEL.075-933-9555(代) FAX.075-934-4033  
ホームページ www.yushin.com



この冊子は、環境に配慮した  
ベジタブルインクを  
使用しています。